

令和 4 年度大阪府理学療法士会生涯学習センター第 4 回理事会議事録

日 時：令和 4 年 7 月 13 日（水） 午後 6 時 30 分～午後 9 時 30 分

会 場：Web 会議

出席者：中川理事長、芳本副理事長、井阪理事、射場理事、村西理事、千葉監事、  
大井局長、辻畑局長、田籠局長、大槻局長

書 記：北野、中平、天野

I. 令和 4 年度第 4 回理事会議事録

1. 承認事項

- 1) 令和 4 年度第 3 回理事会議事録  
資料参照のうえ承認された

2. 報告事項

- 1) 各局事業進捗報告  
各局長より報告があった。
- 2) 第 4 回生涯学習研修集集中間報告について  
村西理事より 1 次申込者数(合計 437 名うち未決済者 24 名含む)及び参加収入について中間報告があった。参加者数については、2 次申込者が現在進行中であるがスタートは芳しくない状況である。中川理事長より最終申込者数の報告を以て当初見込み数との差について分析を行うよう話があった。

3. 審議事項

- 1) 大阪市北区理学療法士会主催研修会の開催企画について  
本審議については、役員 ML にて審議、承認されており本理事会で追認された。
- 2) ホームページ管理業者の再選定について  
芳本副理事長、辻畑局長より以下の説明があった。スマートコアであれば誰でも閲覧できるホームページと会員のみ閲覧の制限もかけることができる。また、フォーラム等イベントやタイムテーブルも掲載可能。会員専用のホームページであれば会員同士がコミュニケーションをとることができる。使い勝手が難しいためスマートコアへ移行する前にまずは、生涯学習センターの部員が使用し、その後会員に公開するのも検討。会員の管理数が制限されることはない。一番の問題はドメインの問題であり、生涯学習センターのホームページのドメインを移行すると今までのデータがすべて見れない状態になってしまう。スマートコアのドメインで引き続き続けるのか検討すべきであるとの意見があった。利便性としては運営側も参加側も個人会員管理システムのほうが便利かと思われる。シンカネットとスマートコアを同時進行で使用し準備が整い次第スマートコアに乗り換えることも検討する。本議案について、HP 管理業者の再選定を行うことについて承認された
- 3) 大阪学会および研修集会の開催時期について（再考）  
中川理事長より、研修集会和学会のどちらかしか休めない部員もいるため分散開催も検討するべきであるとの意見があった。2023 年学術大会は当初予定の 7 月 1 日（土）に行い、研修集会は近畿学会を避けて秋ごろに日程変更を行う。大阪国際会議場ではハンズオンは難しいため場所の変更は必要。ハンズオンの会場確保のために早々に研修集会の部長を中心に会場を検討する。本議案について、審議の結果、承認された。尚、研修集会の開催日については、候補日が決まり次第報告される予定である。

- 4) R 4 年度法務顧問・税務顧問との業務委任契約更新について  
井阪理事より本年度の総会が終了したことから、吉田法務顧問及び吉川税務顧問との顧問契約の更新を進めるとの説明があった。尚、税務に関しては新たに本年度から財務部員の業務負担を軽減するために全ての事業活動帳簿の管理を吉川顧問が在籍される(株)クリア税理士法人に業務委託するため月の契約額の変更が生じる。本議案について、審議の結果、承認された。
- 5) 講師謝金および受講料の規定改定について  
井阪理事より現行の規定では、消費税及び源泉徴収税の扱いが明示されていなかったため規定の改定を行った。新生涯学習制度に伴い第2条の規定に変更が必要となることが判明し再検討を行う。本議案について、継続審議となった。
- 6) 1) の議題と重複したため末梢する。
- 7) 問い合わせフォーム対応における不備および原因と改善対策について  
村西理事より不備が生じたそもその原因としては問い合わせフォームに問い合わせと研修会開催申込依頼が併せて記載されていたことである。その問い合わせに対し回答等について担当者間の共有が出来ておらず、個人での対応で済ませてしまったためであると考えられる。改善策として今後は、問い合わせフォームで分類され自動的に担当部署に転送されることによって複数の目に入ることで共有していくべきであるとの意見があった。また、そもそも問い合わせメールでは問い合わせ以外は受け付けないことを前提とするべきである。本議案についてはその対応策について改めて提示することとなり継続審議となった。
- 8) 堺市理学療法士会の主催研修会の開催企画について  
村西理事より堺市理学療法士会から提出された開催趣旨及び予算案について説明があり開催要件について適正と判断し、審議の結果、承認された
- 9) 総合理学療法学の冊子体発行および配布継続の要否について  
村西理事より第2回総合理学療法学の発刊を終えた。第1回、第2回は府士会員及び関係団体への周知のために無料配布していたが、製本費約112万円程度かかっているため、府士会員への配布を終了も検討。元々の目的としては総合理学療法学の創刊間もない時期に会員へ周知するための広報媒体としての役割であり、目的が果たせたのちはオンラインにする方針であった。今後は、J-stageに記載するのも検討。府士会員以外（他県士会、図書館）には継続して寄贈し、新人に限定した配布してはどうかとの意見もあった。来年からオンラインジャーナルにて発刊することを早々に府士会ニュースまたはホームページにまず掲載するべきであるとの意見があった。本議案について、審議の結果、承認された
- 10) センター(研修部)主催研修会について  
村西理事より企画について研修会はオンラインを使用し、受講対象は新人・若手を中心とするが、中堅以上も参加可能である。研修会終了時にアンケートを取り受講者のニーズを把握するべきであるとの意見があった。  
7月25日27日開催予定の研修会については広報がHP、府士会ニュースに掲載できていなかったため、改めて講師に確認を行い、日程調整を行う予定である。また、8月以降の研修会についても早々にホームページ等で広報を行う必要がある。広報は開催の2カ月前程度の余裕が望ましいため今回提示された開催日の見直しも早急に必要であるとの意見があった。本議案については、急を要す案件となるためメールにて審議することとなり継続審議となる。

#### 4. その他 特になし。

## 大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

## 【審議】

提出者	村西壽祥	職名	生涯学習局理事
議題	大阪市北区理学療法士会主催研修会の開催企画について		
内容及び提出趣旨	<p>(提出趣旨) 大阪市北区理学療法士会より申請がありましたので、審議いただきたい。 開催概要および予算書を添付資料としており、主催研修会の開催要件を満たしていることを申し添えます。</p> <p style="text-align: right;">添付資料：あり</p>		
理事会での意見・内容等			
審議結果	本件については、役員 ML にて審議承認され、本理事会で追認となった。		
備考	対応部局または理事氏名 生涯学習局理事 村西 壽祥		

## 大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

## 【審議】

提出者	芳本康司	職名	情報管理局担当理事
議題	ホームページ管理業者の再選定について		
内容及び提出趣旨	<p>現在のセンターホームページ管理業者（シンカネット社）の対応が遅延することが度々あり、今後同業者に継続的に依頼するか、あるいは別の業者に委託するべきかを検討いただきたい。</p> <p>新たな業者に委託する場合、2022年度中に業者選定、2023年度での会員管理サイト移行に向けた活動を開始したい。</p> <p>現状から考え、クラウド型 会員管理ソリューション <a href="http://smartcore.jp">会員管理システム・会員制サイト構築【スマートコア】クラウド・多機能 (smartcore.jp)</a> を1例として検討したい。</p>		
理事会での意見・内容等	<p>スマートコアであれば誰でも閲覧できるホームページと会員のみ閲覧の制限もかけることができる。また、フォーラルイベントやタイムテーブルも掲載可能。会員専用のホームページであれば会員同士がコミュニケーションをとることができる。使い勝手が難しいためスマートコアへ移行する前にまずは、生涯学習センターの部員が使用し、その後会員に公開するのも検討。会員の管理数が制限されることはない。</p> <p>一番の問題はドメインの問題であり、生涯学習センターのホームページのドメインを移行すると今までのデータがすべて見れない状態になってしまう。スマートコアのドメインで引き続き続けるのか検討すべきであるとの意見があった。利便性としては運営側も参加側も個人会員管理システムのほうが便利かと思われる。シンカネット社とスマートコアを同時進行で使用し準備ができればスマートコアに乗り換えるのも検討する。</p>		
審議結果	審議の結果、承認された		
備考	対応部局または理事氏名 情報管理局担当理事 芳本 康司		

## 大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

## 【審議】

提出者	中川法一	職名	理事長
議題	大阪学会および研修集会の開催時期について（再考）		
内容及び提出趣旨	<p>掲題の2イベントについては、7月上旬開催となっており、この経緯は学会の前日に研修集会を開催し2日連続開催の諸効果を狙ったものでした。</p> <p>しかし、協会主催の日本理学療法学会研修大会が同時期に開催され、企画的な部分や特に日程的に当センターの研修集会と被ってしまう可能性があり、会員にとっては参加機会を限定される危惧がありますが、大阪学会については7月の開催が根付きつつある状況で、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日程変更妥当性があるのか</li> <li>2. 連日開催に拘り続ける必然性があるのか</li> <li>(3. 研修集会の在り方（建付けの明確化）)</li> </ol> <p>などの学会日程についての議論を重ねたい。</p> <p>それに関連して（別案件ではあるが）研修集会の建付けについて確認および概念の共有を図りたい。</p> <p>なお、学会については府士会との共催であるため、一定の方向性が決まれば府士会との協議を行う必要がある。</p>		
理事会での意見・内容等	<p>研修集会と学会のどちらかしか休めない部員もいるため分散開催も検討するべきであるとの意見があった。</p> <p>2023年学術大会は当初予定の7月1日（土）に行い、研修集会は近畿学会を避けて秋ごろに日程変更を行う。大阪国際会議場ではハンズオンは難しいため場所の変更は必要。ハンズオンの会場確保のために早々に研修集会の部長を中心に会場を検討するべきであるとの意見があった。</p>		
審議結果	審議の結果、承認された		
備考	対応部局または理事氏名 理事長 中川 法一		

## 大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

## 【審議】

提出者	井阪 美智子	職名	事務局担当理事
議題	R4年度法務顧問・税務顧問との業務委任契約の更新について		
内容及び提出趣旨	<p>R4年度の吉田法務顧問及び吉川税務顧問との業務委任契約の更新についてご審議のほどお願い致します。</p> <p>委任期間はR4年6月定時総会終結後から翌R5年6月定時総会までの一年間です。尚、吉川税務顧問には財務部員の業務負担を軽減するため今年度より現金出納帳簿の作成業務を追加委託したく契約金35,000円/月(税別)から65,000円/月(税別)に変更となります。</p> <p>参考として昨年度の契約書を添付致します。</p> <p style="text-align: right;">資料:有</p>		
理事会での意見・内容等			
審議結果	審議の結果、承認された		
	対応部局または理事氏名 事務局担当理事 井阪 美智子		
備考			

## 大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

## 【審議】

提出者	井阪 美智子	職名	事務局担当理事
議題	講師謝金及び受講料の規定改定について		
内容及び提出趣旨	<p>現行の「一般社団法人大阪府理学療法士会生涯学習センターおよび市区町村士会が主催する研修会・講習会等における講師謝金および受講料に関する規程」のうち第3条（講師謝金の支払い）に伴う税金処理についての記載が不明確であったため、吉川顧問とも相談し、新たに、第3条3項を追記することにした。これにより消費税及び源泉徴収料の扱いが明確となると考えます。</p> <p>また、源泉所得税早見表を吉川顧問に作成依頼し、各財務担当者が講師料等から源泉所得税を徴収する際の算出処理に役立てていただくことにした。</p> <p>規定の一部改定についてご審議のほどよろしくお願い致します。</p> <p style="text-align: right;">資料:有</p>		
理事会での意見・内容等	消費税及び源泉徴収料の規定が不足しているため文言の改定を検討。第2条が現行の生涯学習制度の要件と異なるため再検討を行う。		
審議結果	継続審議となった。		
備考	対応部局または理事氏名 事務局担当理事 井阪 美智子		

## 大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

## 【審議】

提出者	村西壽祥	職名	生涯学習局理事
議題	問い合わせフォーム対応における不備および原因と改善策について		
内容及び提出趣旨	<p>(提出趣旨)</p> <p>大阪市北区理学療法士会からの問い合わせにおいて、生涯学習局での対応に不備があった。</p> <p>不備が生じた経緯およびその原因と改善策について審議いただきたい。</p> <p style="text-align: right;">添付資料：あり</p>		
理事会での意見・内容等	<p>不備が生じた原因としては問い合わせの対応について回答等についての共有ができていなかった。個人での対応になってしまったためであると考えられる。今後は、問い合わせフォームで分類され自動的に担当部署に転送されることによって複数の目に入ることで共有していくべきであるとの意見があった。</p> <p>問い合わせ以外は受け付けないことに対して誰が判断して即時対応するのかを明確にするべきであるとの意見があった。</p>		
審議結果	継続審議		
備考	対応部局または理事氏名 生涯学習局理事 村西 壽祥		



## 大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

## 【審議】

提出者	村西壽祥	職名	生涯学習局理事
議題	堺市理学療法士会の主催研修会の開催企画について		
内容及び提出趣旨	(提出趣旨) 堺市理学療法士会から主催研修会の申請について審議いただきたい。 開催概要および予算書を添付資料としており、主催研修会の開催要件を満たしていることを申し添える。  添付資料：あり		
理事会での意見・内容等			
審議結果	審議の結果、承認された		
備考	対応部局または理事氏名 生涯学習局理事 村西 壽祥		

大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

【審議】

提出者	村西壽祥	職名	生涯学習局理事
議題	総合理学療法学の冊子体発行および配布継続の可否について		
内容及び提出趣旨	<p>(提出趣旨)</p> <p>現在、総合理学療法学の冊子体発行状況および配布状況は添付の通りである。冊子体の発行は、創刊間もない時期に会員へ周知するための広報媒体としての役割であったが、今後はオンラインジャーナルを主とし、府士会員への配布を終了する予定である。なお、関係施設への配布は継続する予定である。府士会員への発行・配布資料の終了および冊子体の発行部数について審議いただきたい。</p> <p style="text-align: right;">添付資料：あり</p>		
理事会での意見・内容等	<p>周知のために無料配布していたが、製本費に112万円程度かかっているため、会員への配布を終了も検討。元々の目的としては総合理学療法学の創刊間もない時期に会員へ周知するための広報媒体としての役割であり、目的が果たせたらオンラインにする方針であった。今後は、J-stageに記載するのも検討。会員以外（他士会、図書館）には継続して配送し、新人のみ配布も検討するべきであるとの意見があった。来年からオンラインジャーナルにて発刊することを早々に府士会ニュースまたはホームページにまず掲載するべきであるとの意見があった。</p>		
審議結果	審議の結果、承認された		
備考	対応部局または理事氏名 生涯学習局理事 村西 壽祥		

## 大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

## 【審議】

提出者	村西壽祥	職名	生涯学習局理事
議題	センター（研修部）主催研修会について		
内容及び提出趣旨	(提出趣旨) 研修部が主催する研修会の2022年度計画について審議いただきたい。  添付資料：あり		
理事会での意見・内容等	オンラインを使用し、対象は新人・若手を中心とするが、中堅以上も参加可能。研修会時にアンケートを取りニーズを把握するべきであるとの意見があった。7月25日27日開催予定の研修会については7月中に広報ができていなかったため、講師に確認を行い日程調整を行う予定である。8月以降の研修会についても早々にホームページ等で広報を行う必要があり再度日程調整も検討するべきとの意見があった。		
審議結果	メールにて継続審議		
備考	対応部局または理事氏名 生涯学習局理事 村西 壽祥		